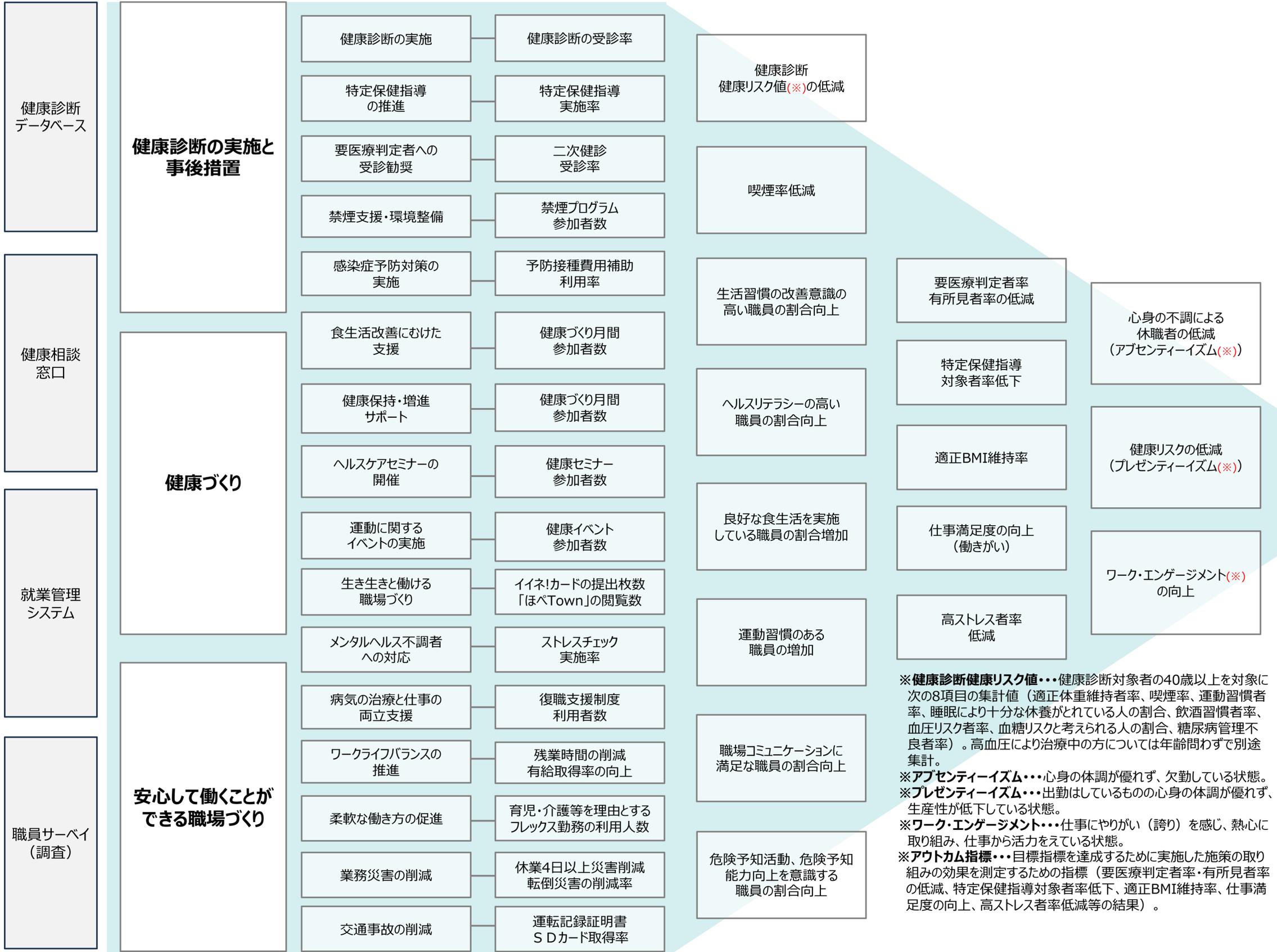


健康投資

健康投資効果

健康経営で解決したい経営課題

目指す姿



社会的価値の向上

職員が心身ともに健康で生きがいや幸福を実感できる  
職員が仕事から活力を得て、仕事に誇りを感じ、生き生きと活躍できる環境、仕事によって生活の質を豊かにできる働きがいのある風土の醸成、人材の成長、定着、によって組織のパフォーマンスを最大化する。

企業の価値向上

目指す姿  
組合員のくらしに貢献できる組織、「人にやさしく誇りが持てる組織」の達成を目指して、「健康経営」を推進することを宣言し、ウェルビーイング（職員一人ひとりが個性や能力に応じて生き生きと活躍できるしあわせな状態）を実感できる職場づくりに取り組みます。

※健康診断健康リスク値・・・健康診断対象者の40歳以上を対象に次の8項目の集計値（適正体重維持者率、喫煙率、運動習慣者率、睡眠により十分な休養がとれている人の割合、飲酒習慣者率、血圧リスク者率、血糖リスクと考えられる人の割合、糖尿病管理不良者率）。高血圧により治療中の方については年齢問わずで別途集計。  
 ※アブセンティーズム・・・心身の体調が優れず、欠勤している状態。  
 ※プレゼンティーズム・・・出勤はしているものの心身の体調が優れず、生産性が低下している状態。  
 ※ワーク・エンゲージメント・・・仕事にやりがい（誇り）を感じ、熱心に取り組み、仕事から活力をえている状態。  
 ※アウトカム指標・・・目標指標を達成するために実施した施策の取り組みの効果を測定するための指標（要医療判定者率・有所見者率の低減、特定保健指導対象者率低下、適正BMI維持率、仕事満足度の向上、高ストレス者率低減等の結果）。